

物づくり

・お金を出せば何でも手に入る時代だからこそ、物づくりにこだわっています。



写真1

失敗などの体験を通じて私達は色んなことを学びました。



写真1: チェンソーで材木を切っている様子。作業には多くチェンソーを用います。森と密着の作業です。
写真2: 電気鉋で角材を作っている様子。

森を見直す

・日本の人工林の現状をたくさんの人達に知っていただくために、間伐材などの不用となった木材でベンチなど作品を作り必要とする施設などに寄附しています。



写真3



写真2: ベンチになる木の材木の姿です。1本の丸太を半分に分けて作り、作ります。
写真3: これは私達の活動の中で作る物のごく一部です。お座敷へ寄附しているのは、右側のベンチです。

リサイクル

捨てられてしまう物達も使用法さえ変えてあげれば、また再び命が吹き込まれます。私達の活動の中では常にリサイクルを目指しているのです。色々な物が出来ます。ゴミもほとんど出しません。木屑でも利用法はあるのです。



写真4



命が吹き込まれます。私達の活動の中では常にリサイクルを目指しているのです。色々な物が出来ます。ゴミもほとんど出しません。木屑でも利用法はあるのです。



写真5



写真6

写真5: これは、一昨年から始めた、溶接の作業中の作品です。古ボイルを使い、屋外用コンクリート、パーキング、鋼鉄などに使われています。
写真7: 溶接の作業中の様子です。625熱(溶)の炉で行います。

三重県

大安中学校

テクニカル・ボランティア部の活動

since 1998



〒511-0264
三重県員弁郡大安町石橋東2977
大安町立 大安中学校
テクニカル・ボランティア部
Tel: (0594) 77-0185 FAX: (0594) 77-3640

ボランティア

・人と接するのが苦手な人でも、私達の様な活動でなら参加できる人もいるのではないのでしょうか? 欧米のように皆が普通にボランティアが出来ることを目指して頑張っています。



写真8: これは、昨年の夏休みにNPOの方による自然学習する施設の設置にお手伝いに行、たじろの作業です。

地域との交流

・私達の作ったベンチ等を寄附したり、木工教室を開いたり、NPOや、大学の方々と共に校外活動をしたりして、色んな人達との交流が広がっています。
・間伐材も地域の方々からいただいています。



写真9



写真9: これは3年前、兄弟方が保良園へベンチを送ったことの写真です。大人おかけで、子供達にも好評です。

国際貢献

・私達の作ったベンチやテーブルは、一部販売も行っています。その収益は、全てJAFSとの連携により砂漠化の進むインド等への植林活動にあてます。



写真10

写真10: JAFSのついでに、家裏のゴミで、植林された木々を現地の保護



※間伐材: 森林などで、樹木が生長するにつれ、せり合いが激しくなり、充分に日光や養分などが行きわたらなくなると、木が細く、腐りやすくなるので、何年かの木を伐採し調整し、伐採された木のこと。劣勢な木や穴点のある木が多い。

